

こたえる（答える&応える）！〈始業式で話す予定だった話〉

月曜日に今年度初めて、全校児童がそろって朝礼を行いました。今までは体育館で行っていましたが、コロナウイルス感染防止のため、しばらくは運動場で行うことになりました。ソーシャルディスタンスを意識して並ぶと広がりすぎて、ちょっと話しづらけれど仕方ありません。この日は、まず、前期児童会役員の認証と1学期学級委員の任命を行いました。全校児童や学級の代表として活躍してくれることを期待しています。次に、本来なら4月の始業式で話す予定だった、子どもたちが成長するための魔法の言葉についての話をしました。2年前は「みんなで」、昨年度は「つたえる」、そして今年度は、次のようになりました。



あなたは
こたえて
いますか？

今年度の十東小の子どもたちが成長するための魔法の言葉は、「こたえる」です。「こたえる」には2つの意味があります。ひとつは、「答える」です。

- ・「おはよう」とあいさつされたら、「おはよう」とあいさつを返す。
- ・「〇〇さん」と名前を呼ばれたら、「はい」と返事をする。
- ・話をしているときは、ふわふわ言葉で話す。

このように、相手に「声で答えて」、相手とつながることが大切です。

もうひとつの「こたえる」は、「応える」です。

- ・係の子がノートを配っていたら、一緒に配ってあげる。
- ・消しゴムがなくて困っている子がいたら、そっと貸してあげる。
- ・教室にゴミが落ちていたら、拾ってごみ箱に捨てる。

このように、相手に「行動で応えて」、相手とつながることが大切です。

十東小の子どもたち全員が、声で答えたり、行動で応えたりして、「こたえる」ことができるようになれば、相手と自分、一人と一人がつながり、十東小全体がパワーアップします。十東小が笑顔と笑い声のあふれる学校になるように、みんな「こたえる」ことができるように、がんばりましょう。



「前期児童会役員」

〈会長〉

***** (6年)

〈6年運営委員〉

*****、*****

〈5年運営委員〉

*****、*****

「1学期学級委員」

<2年> *****、*****

<3年> *****、*****

<4年> *****、*****

<5年> *****、*****

<6年> *****、*****

